

平成29年4月28日

東京都知事

小池 百合子

殿

法人の名称 一般社団法人東京都医療社会事業協会

代表者の氏名 田上 明

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり平成28年度（平成28年4月1日 から平成29年3月31日 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1:法人の基本情報】

法人コード	A015336
法人名	一般社団法人東京都医療社会事業協会

1. 基本情報

フリガナ		イッパンシャダンホウジントウキョウトイリョウシャカイジギョウキョウカイ	
法人の名称		一般社団法人東京都医療社会事業協会	
主たる事務所の住所及び連絡先	住所	〒1700005 東京都 豊島区南大塚3丁目43番11号	
	代表電話番号	03-5944-8912 (内線 ) FAX番号 03-5944-9745	
	代表メールアドレス	ryohoku1@sweet.ocn.ne.jp, pryjx203@yahoo.co.jp	
	ホームページアドレス	<a href="http://www.tokyo-msw.com/">http://www.tokyo-msw.com/</a>	
代表者の氏名		田上 明	
事業年度		04月 01日～ 03月 31日	
担当者注	氏名(又は名称)	藤野好一税理士事務所	役職(又は担当者名) 藤野 好一
	電話番号	03-5540-1533	FAX番号 03-5540-1551
	電子メールアドレス	zkf@fujino-office.com	
事業の概要		医療社会事業の普及、向上に寄与する事業、会員の専門的知識、技術の向上に関する事業、医療社会事業に必要な調査研究に関する事業、刊行物の発行に関する事業、その他医療社会事業遂行上必要と認められる事業を行う	

注：代理人による提出の場合は委任状を添付し、代理人が法人の場合は「氏名」の欄に名称を、「役職」欄に担当者名を記載してください。

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成28 年度(2016/4/1 から 2017/3/31 までの概要】

1. 公益目的財産額	15,432,627円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	16,250,984円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	12,482,501円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	4,116,273円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	347,790円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	-818,357円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	
計画作成時点の見込みに比べ、昨年度末日の公益目的収支差額が計画における見込額を下回るとともに、継1における公益目的支出の額が見込を下回ったが、実施期間に関しては影響がなかった。	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	(1)計画上の完了見込み	平成29年3月31日
	(2)(1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	15,432,627円	15,432,627円	15,432,627円	15,432,627円	円
公益目的収支差額	15,203,073円	12,482,501円	20,270,764円	16,250,984円	円
公益目的支出の額	5,707,691円	4,348,447円	5,707,691円	4,116,273円	円
実施事業収入の額	640,000円	200,118円	640,000円	347,790円	円
公益目的財産残額	229,554円	2,950,126円	0円	-818,357円	円

注:前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

## (2)[公益目的支出計画実施報告書]

## 【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 <sup>1</sup>	医療と福祉の増進に寄与する事業

## (1)計画記載事項

事業の概要	
別添の通り	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	5,707,691円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	640,000円

## (2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
別添の通り	
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	4,116,273円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	347,790円
(3)((1)-(2))の額	3,768,483円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	4,116,273円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	347,790円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

【実施事業(継続事業)の状況等】

(2)【公益目的支出計画実施報告書】

(3)実施事業資産の状況等

(事業単位ごとに作成してください。)

番号 注	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得した 場合の取得価額	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況
a 1	什器備品	円	円	1円	1円	移転により一部除却、他は計画記載の通り引き 続き当該事業で使用。使用割合25%。

注:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

## (2)[公益目的支出計画実施報告書]

(事業単位ごとに作成してください。)

## 【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号	事業の内容
継 <sup>1</sup>	医療と福祉の増進に寄与する事業

## 【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の収益の額	(2)実施事業収入の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
事業収益	69,292円	69,292円	講座、刊行物の発行(医療ソーシャルワーク)についての事業収益であり、実施事業収入とする。
雑収益	278,498円	278,498円	刊行物の発行(医療ソーシャルワーク)についての広告料収入であり、実施事業収入とする。
計	347,790円	347,790円	

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

## 【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の費用の額	(2)公益目的支出の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
その他	4,116,273円	4,116,273円	異なる科目は無いため、(1)と(2)は同じである。
計	4,116,273円	4,116,273円	

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

## 【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

## (1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注1

特に記載すべき内容はない

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。  
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

## (2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注2

特に記載すべき内容はない

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。  
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

## 【引当金等の明細】

## (1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円

## (2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的		事業番号	
	期首残高	当期増加額	当期減少額			期末残高
			目的使用	その他		
	円	円	円	円	円	

## (3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの 注

番号	財産の名称		目的		事業番号	
	期首の価額	当期増加額	当期減少額			期末の価額
			目的使用	その他		
	円	円	円	円	円	

注: 算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のまま「登録」ボタンをクリックしてください。